

カラムストアデータベース「Sybase IQ 15.1」を 採用した「Sybase Analytic Appliance」

高速なデータ活用基盤の構築を実現する「Sybase IQ」最新版

多くの企業が直面している情報系システムの構築・運用における性能問題やコスト課題を解決する高速データウェアハウス（DWH）専用データベースとして、様々な分野の企業に導入されている「Sybase IQ」。その長は、ロー（行）ではなく、カラム（列）単位でデータの保存とアクセスを行うカラムストアデータベースであること。カラム単位でデータを管理するので、検索時に不要なカラムを読み込むことがなく、I/O負荷が大幅に軽減され、高速なレスポンスを実現した。また、カラムベースでのデータ保存は、同じデータ型・長さのデータが連続する圧縮しやすいパターンが現れやすく、圧縮効率も大きく向上した。これに

より、従来のRDBMSでは生データの300～500％に相当するストレージ領域が必要だったが、Sybase IQでは生データの50～70％の領域さえあれば全てのデータを保存することが可能になった（図1参照）。

最新バージョンの「Sybase IQ 15.1」では、新たに「インデックス分析」機能が追加された。これは、これまではアプリケーション側で行っていた予測分析を、直接Sybase IQのデータベース内で高速に処理することを可能にした機能である。その他にも、データロードを加速する「マルチノード・ローディング」や、高速なクエリ性能を実現した「並列クエリ処理」、既存のリソースをより効率的に利用しながら運用コストを最小限に抑える「パーティショニング」などの機能が強化された。

各分野で実績を持つ製品が融合した「Sybase Analytic Appliance」

2009年7月、サイベースは、NTTデータ、NTTデータ先端技術、マイクロストラテジー・ジャパンと共同で、Sybase IQ 15.1をベースとしたDWHアプライアンス「Sybase Analytic Appliance」を提供していくことを発表した。Sybase Analytic Applianceでは、優れた処理能力と高い信頼性を持つサーバ「IBM® Power Systems™」に、DWHエンジンとしてSybase IQ 15.1を採用し、そして、BIツールとして定評のある「MicroStrategy 9™ スターターキット」がバンドルされる。このようにBIシステムの各分野で多くの実績を持つ製品を組み合わせ、エンタープライズDWH構築における簡便さ、高速性、経済性を同時に提供するDWHソリューションとなっている。

「当社は、国内唯一のテスターとして、ベータテストの段階からSybase IQ 15.1を検証してきました。業務システム等に蓄積された膨大なデータを加工・分析して、企業の意思決定に活用するDWH/BIのニーズが高まっている中で、Sybase Analytic Applianceは大規模なデータを高速に処理する有力な

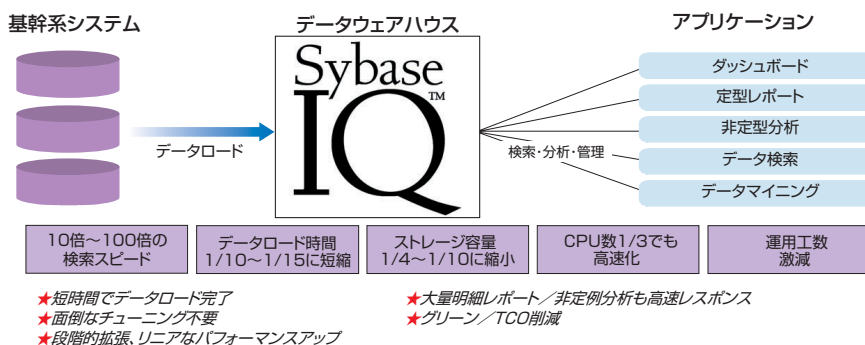


図1 DWHに関する様々な課題を解消するSybase IQ

手段の一つです。」(株)NTTデータ技術開発本部 ビジネスインテリジェンス推進センター 部長 中川慶一郎氏)

構成検討やデモ構築により導入前後のギャップを解消

本格的なソリューション展開に先立ち、NTTデータは、Sybase IQ 15.1とSybase Analytic Applianceをラインナップに加えた次のようなサービスを提供していく。

◆DWH/BIシステムの構成検討：お客様の要求レベルに最適なBIシステム(ETL、DWH、BIツール)の構成案を評価し提案する。

◆DWH/BIシステムのデモ構築(オーナーズ・デモ)：お客様の実データを用いてデモ環境を構築。各BIツールと組み合わせて操作性や性能等を確認する。

◆分析コンサルティング：大規模デ

ータを活用した分析により、エンタープライズレベルのKPI(重要業績評価指標)管理、経営課題の洗い出しや原因分析などを行うコンサルティングを実施する。

これらのサービスのベースになるのが、NTTデータが提供している「データウェアハウス/ビジネスインテリジェンス・ラボ®」サービスである(図2参照)。

「本サービスの目的は、DWH/BIシステムのプロトタイプングを中立的な立場で実施することです。お客様に実データによるデモを実際に体感していただき、導入前後のギャップを解消していきます。さらに、当社



(株)NTTデータ 技術開発本部
ビジネスインテリジェンス推進センター
部長 博士(工学) 中川 慶一郎氏



NTTデータ先端技術(株) プラットフォーム事業部
部長
プリンシパルITスペシャリスト(データベース) 織田 敬三氏

業務要件に適合する最適なDWH/BIシステムの設計・構築をサポートしていきます。」(前出、中川部長)

目的や規模に応じた段階的な導入も可能

今回の共同展開で販売と保守を担当するNTTデータ先端技術(株) プラットフォーム事業部の織田敬三部長は、Sybase Analytic Applianceについて次のように語っている。

「大量のデータを高速に処理でき、チューニングも容易なSybase IQは、DWHに適した製品です。これを用いたSybase Analytic Applianceも信頼性が高く使いやすいDWHアプリケーション製品です。その特長として、段階的な導入が可能な製品ラインナップがあげられます。よく『導入後の効果を確認しながら適用範囲を拡げていきたい』との声を聞きますが、本製品は、目的や規模に応じた導入にも対応しています。」

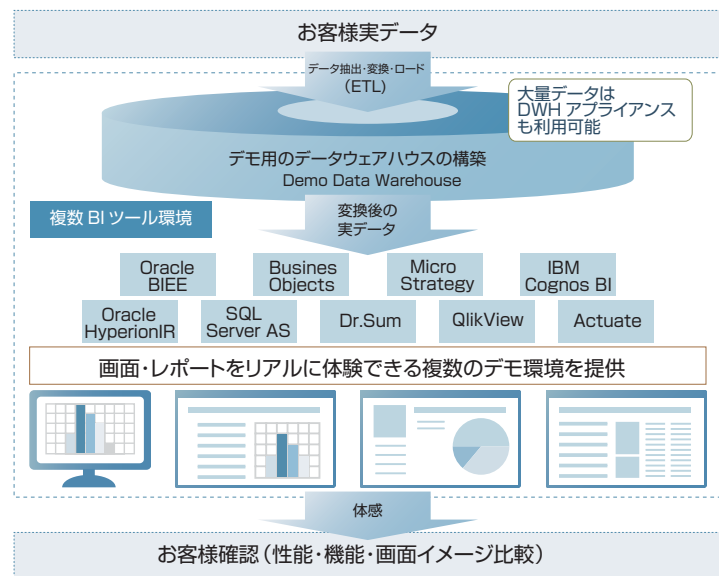


図2 「データウェアハウス/ビジネスインテリジェンス・ラボ」の活用イメージ

お問い合わせ先

サイバース株式会社

E-mail : sales_sykk@sybase.com

URL : http://www.sybase.jp/